

令和7年度ホタテガイ採苗情報（第3報）

令和7年4月25日

発行：岩手県水産技術センター
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



前回（4/17）よりホタテガイの小型ラーバが増えて
います。

宮古湾でホタテガイの付着稚貝が確認されました。

< 調査結果の概要 >

- 4/22の唐丹湾の10m深水温は9.4℃、透明度は10mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満のホタテガイの小型ラーバが32個/m³（昨年同時期：18個/m³）出現しましたが、200μm以上の大型ラーバは見られませんでした（昨年同時期：10個/m³）。
- ムラサキイガイのラーバは572個/m³、キヌマトイガイのラーバは22個/m³、イシカゲガイのラーバが21個/m³で、ムラサキイガイが昨年同時期よりも多め、キヌマトイガイ、イシカゲガイが同程度となっています。
- 宮古湾では、4/21にホタテガイの付着稚貝が確認されました。

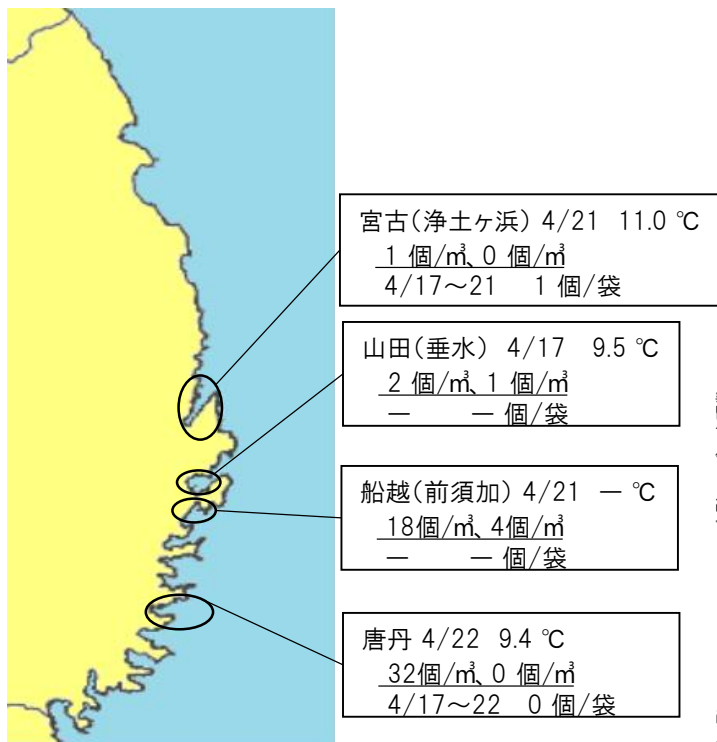
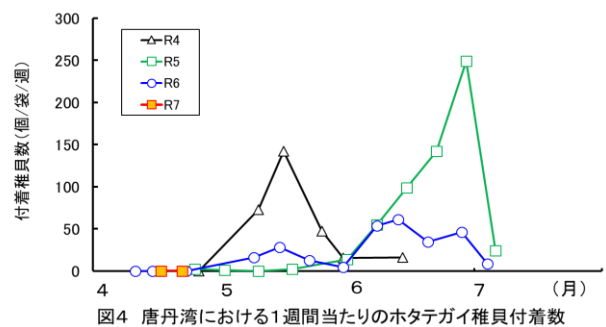
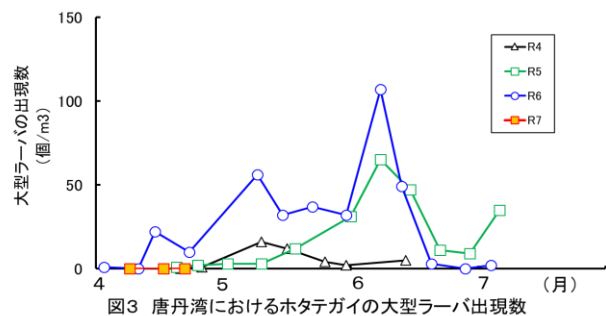
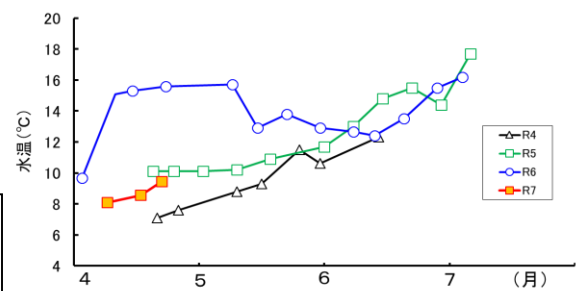


図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)



次報は、5月2日頃に
発行する予定です。